## 平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学	校		名	多治見市立精華小学校
実	施	期	間	平成26年10月25日(土)
実	施	概	要	①家族参観(学校開放日) ・休日に教科を中心とした授業公開を行った。 ・参観できる時間帯を3・4時間目とし、自由に参観できるようにした。
実	施	内	容	学習・取組の分野 □自然 □歴史 ■文化 □産業 □その他
				公開の方法 ■授業公開 □成果発表 □交流活動 ■講演会等 □地域行事等参加 □その他
√t.	夶	者	数	保護者 570 人 計 580 人
术	1文			地域関係者 10 人
実	施	状	況	<ul><li>○事前に、学校報や学年及び学級通信を通して、学校開放日の授業内容を伝えた。</li><li>○3時間目と4時間目に、以下のような教科の授業を公開した。</li><li>・低学年(音楽、道徳、算数)</li></ul>
				・中学年(算数、保健、国語、総合、音楽、理科、社会、英語) ・高学年(情報モラル、算数、国語、社会、英語、学年合唱発表) 〇授業公開後、アンケートをとり地域や保護者の意見を収集し、学校 報で紹介するとともに今後の学校教育の改善に生かした。 〇通信やHPを利用して、授業参観の案内や学習の様子を広く知らせ
成界		び訳		る努力をした。 ○成果●課題(保護者の感想から) ○各学年ともに、積み上げてきた学習の成果を観ていただくことができた。 ○低学年では、主に教室での学習の様子を参観してもらい、普段の授
				業を見ていただき、夏休み前からの成長の様子を見てもらうことができた。また、中学年では、活発に発言したり、活動したりする姿を見てもらえた。 ○5年生では、保護者と児童が情報モラルについての講演を聞き、スマホやパソコン等にかかわる事件の怖さや注意点を学んだ。6年生
				では合唱発表会を見て、各学級がこれまでつくりあげてきた学級らしさを感じ、仲間で作り上げることの大切さを学び、卒業に向けて学級全体で高まろうとする意識が高まった。 ○算数の少人数指導では、児童一人一人に対するきめ細かな指導の様子や児童が気楽に先生に質問したり教えあったりする姿を見て安心
				してもらうことができた。 ○2時間公開することで、兄弟どちらにも参観してもらうことができた。また、父親や祖父母の参観する姿も多く見られた。 ●日頃参観することのできない父親や祖父母の参観が多くあったため本校の駐車場では対応できないくらいの人数になった。